

●6月

○事務局と連絡し、「いぶき」の発送方法を確認

メール→普及部

郵送→事務局

○賛助会員更新制度についての決定

普及部としての負担減、賛助会員の負担減を考慮し、

2月から今年度の賛助会員に継続の意思を調査

→継続の場合は変更点のみを書式提出し、振込み又は窓口での現金納入

●7月

・更なる賛助会員獲得を目指し、uofj-MLを通し、各大学のOB会などに広報していただくよう働きかけた。

・新歓アンケートの実施

●8-9月

・学連後援の東北大会運営者に賛助会員関係のお願い

●今後の予定

・フィードバックの使い道について、各学連から聞き取り

・新人の定着人数と定着方法を調べるアンケートを実施予定

賛助会員に関するデータ（090905 現在）

会員数 25 名、口数 82 口

フィードバック

学連 65000 円

北東 1000 円

関東 9000 円

東海 1000 円

北信越 3000 円

関西 3000 円

会計報告書 09 年

文責：会計 井戸 美菜

●6 月

収入：賛助金

支出：第一回幹事会の交通費と宿泊費。事務局の光熱費。

●7 月

収入：技術委員会から昨年度の予算返金。加盟登録費。賛助金。

支出：技術委員会に予算交付。光熱費。

●8 月

収入：加盟登録費。賛助金。地図代。

支出：09 年度インカレミドルに予算交付。光熱費。

●9 月

収入：賛助金。

支出：第二回幹事会交通費と宿泊費。光熱費。

日本学連の預金場所の 1 つである、りそな銀行解約終了。

2009 年 9 月 5 日時点

総資産：19,265,092 円

以上。

2009 年度事務局 6/6～9/5 活動報告

文責：2009 年度日本学連事務局長 矢内剣

・加盟登録の実施

追加登録も含め、8 月 31 日を期限に加盟登録を実施。

確認不足で多少トラブルがあったので、来年以降に引き継ぎたい。

9 月以降も多少の追加登録があるため確定できないが、加盟員は減少傾向。

・大会の後援承認

2010 年 2 月 14 日 早大 OC 大会

2010 年 2 月 20 日 京大・京女大大会

2010 年 2 月 21 日 ウェスタンカップリレー

の 3 大会について、9 月 5 日の幹事会で後援を承認。

- ・地図販売

ジェネシスマッピングさんと連絡を取り合い、主に矢板・日光地区の地図を販売。今年はインカレがロング・ミドルともに矢板・日光地区であり、各大合宿などでの注文が多く、日本学連の地図の売れ行きが良かった。

関連して、ジェネシスマッピング山川さんとのやりとりで、矢板幸岡エリアの地図代を決定。

- ・各種事務作業

領収書の発行・賛助会員の登録・「いぶき」の発送・今年度インカレのプレリリース情報の送付などの事務作業を実施。

- ・事務局清掃

文京区にある事務局の掃除を、事務局員で数回に分けて実施。主に、昔の書類・インカレ地図を処理し、コロコロや拭き掃除で整理。事務作業のはかどるような空間になりつつある。今後も適宜実施予定。

2009 年度日本学連事業部 第 2 回幹事会報告

文責：2009 年度事業部長 齋藤翔太

今回取り立てて事業部として報告すべき活動は特にはない。

ただ、以下のことを特記しておく。

- ・ 8/15 の北東インカレにて、前任者からの引き継ぎを行った。

- ・ 第 2 回の幹事会の場にて、矢板でのインカレロングにて日本学連にしてほしいことは何かなるべく早い段階ではっきりさせてほしいとの要請を、実行委員長の山川氏に行った。

- ・ 9/30 にインカレロングの要項が発表された。ただこれは規定よりもかなり遅れての発表となっている。もっと早い段階から、発表の催促をするべきであった。

以上。
